

# スタジオ・キュー Studio Q

2023  
夏号

(年4回発行・通算119号)



発行  住友セメントシステム開発株式会社

ホームページ URL <http://www.sumitem.co.jp>

ユーザー HP アドレス URL <https://www.sumitem.co.jp/service/supernet/user/>

## 主な記事

- ・ 無停電電源装置 (UPS) の紹介、コンセントの種類、バッテリー交換、バックアップについて
- ・ PSS 連動機能紹介 動荷重検査表・容積検査 2 のご紹介
- ・ お盆期間中の営業日案内

## 無停電電源装置 (UPS) の紹介

### コンセントの種類・バッテリー交換・バックアップについて

サーバー機や、出荷管理システムが入っているパソコン、品質管理システムのメインのパソコンの電源が画像のような機械に接続されている場合があります。本機械は無停電電源装置 (UPS) で、停電になった場合でも接続されている機器に一定時間電力を供給します。停電の間に電力が供給される時間は長くても30分ほどになるため、その間にパソコンやサーバーのシャットダウンを通常通り行い、急な停電による HDD の故障を防ぐことを目的としています。またサージを防ぐ機能を持っている機種もあります。



### ◆コンセントの種類について

無停電電源装置 (UPS) にはバックアップ用コンセントとサージ保護のみコンセントの2種類があります。バックアップ用コンセントは商用電源から電力供給されている間に、電圧に大きな変動があった場合、電圧補正を行いながら電力供給されます。停電時にはバッテリーバックアップで最大出力容量範囲内の電力供給を一定時間行う機能を持っていますので、サーバーやパソコン、モニターの電源についてはバックアップ用コンセントに接続してご利用ください。サージ保護のみコンセントは、サージの悪影響を最小限に抑えるサージ保護機能が付いているコンセントになります。ただし、停電と同時に電力の供給が止まりますのでご注意ください。

### ◆バッテリー交換について

無停電電源装置 (UPS) に搭載されているバッテリーには寿命があり、バッテリー交換の目安については2年半～3年ほどになっています。これから暑くなり落雷が多く、停電も増えてくる季節になる為、ご購入後3年以上経過している場合はバッテリー交換もしくは無停電電源装置 (UPS) の新規購入をお願いします。またサーバーの保守契約を結んでいるお客様で、ご購入後2年半から3年が経っているお客様の場合は NEC フィールディングよりバッテリー交換のご案内があります。それ以外のお客様の場合は弊社営業にご相談下さい。

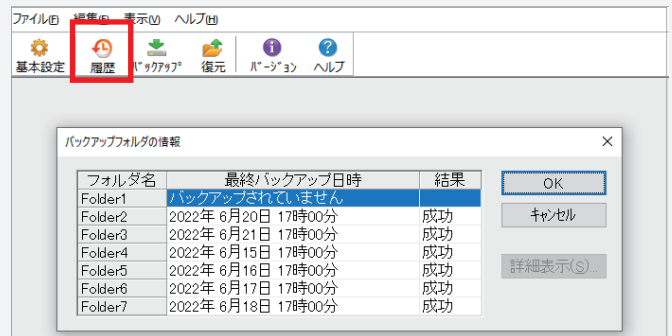
## ◆バックアップについて

弊社システムのバックアップについては、メインとなっているパソコンからサブのパソコンへバックアップデータを出力する以外にも USB メモリや外付けハードディスクへの出力も可能となっています。

USB メモリや外付けハードディスクにバックアップデータを出力しておくことで、落雷などの自然災害によりパソコンが故障した場合でもバックアップデータ取得時の状態にデータを復旧する事が可能です。

週に1回など定期的に USB メモリや外付けハードディスクへバックアップデータを出力し、出力後はパソコンから USB メモリやハードディスクを取り外して保管することをお勧めいたします。

またバックアップ設定の履歴ボタンからバックアップデータが取得出来ているかの確認も行えます。



バックアップデータが取得できていない、USB メモリや外付けハードディスクへの出力方法が分からないという場合はフリーダイヤルにまでご連絡下さい。

## PSS 連動機能紹介 動荷重検査表・容積検査 2

XLQ では PSS から取り込んだ計量記録から動荷重検査表・容積検査表を作成することが出来ます。通常の動荷重検査表・容積検査と違いバッチごとの入力を必要としないので入力作業の省力化に繋がります。

動荷重検査表を開き、画面左上にあるファイル (F) から「出荷管理からデータ取り込み」を選択します。

PSS から取り込む日付と取り込むバッチの範囲を指定することが出来ます。指定後に OK ボタンを押します。

取り込みを行うだけで XLQ の標準配合と PSS の計量記録で動荷重検査表が作成できます。また設定値と計量値を比べた際の差だけでなく許容範囲も出力することが可能です。

配合No.	配合名	単位	C	W	S1	S2	S3	G1	G2	G3	G4	AE1	AE2	AE3
1	22003	1.000	243	134.0	689			751	218			2.60		
2	22003	1.000	243	134.0	689			751	218			2.60		
3	22003	1.000	243	134.0	689			751	218			2.60		
4	22012	1.000	279	162.0	676			1097	318			3.80		
5	22013	1.000	281	166.0	637			998				2.80		

また動荷重検査表に取り込んだデータを使用して容積検査表も作成することが可能です。  
今回は「～動荷重（累積）による方法～」でご紹介致します。

容積検査ボタンを選択します。  
その後画面をクリックすると容積検査データ編集画面が表示されます。容積検査データ編集画面が表示された後に総質量編集 (S) を選択します。

動荷重データの取り込みを選択します。

動荷重検査表で取り込んだ計量記録を選択できます。  
取り込むバッチ No を入力してから OK ボタンを押します。

質量入力画面が表示されますのでそのまま OK ボタンを選択します。

試験検査データ編集

配合名  
 配合の呼び方 27-12-20N  
 試験年月日 2023年 7月 28日  
 出荷時刻 AM 10時 30分  
 車両番号 1234

品質試験  
 スランブ (cm) 11.5  
 空気量 (%) 4.2  
 コンクリート温度 (°C) 20

単位容積質量試験  
 ①容器の容積 (ℓ) 5,000  
 ②容器の質量 (kg) 5,200  
 ③(試料+容器)の質量 (kg) 15,567  
 ④試料の質量 (kg) 10,367  
 ⑤単位容積質量 (kg/m<sup>3</sup>) 2073.400

容積検査表  
 ⑥一車分の原材料の計量総質量合計 (kg) 8984.10  
 ⑦納入書記載容積 (m<sup>3</sup>) 4,000  
 ⑧単位容積質量補正値 ⑦ ÷ 0.995 (kg/m<sup>3</sup>) 2083.819  
 ⑨積載容積 ⑧ ÷ ⑤ (m<sup>3</sup>) 4,311  
 ⑩試験用試料採取のための割増量 (m<sup>3</sup>) 0.100  
 ⑪試験用試料採取後の容積 ⑨ - ⑩ (m<sup>3</sup>) 4,211  
 ⑫測定容積係数 ⑪ ÷ ⑦ 1.053  
 判定 合格  
 社内規格

容積検査表で「納入書記載容積(m<sup>3</sup>)」と「試験用試料採取のための割増量(m<sup>3</sup>)」を入力してOKを選択します。

容積検査表が作成できます。

ファイル 編集 表示 ヘルプ

開く 保存 基本設定 試験機器 編集 動作値 容積検査 アラート切替 印刷 プレビュー 電子文書

～動荷重(黒積)による方法～

配合名	試験年月日	出荷時刻	車両番号
27-12-20 N	2023年 7月 28日	AM 10時30分	1234
品質試験			
スランブ (cm)	11.5		
空気量 (%)	4.2		
コンクリート温度 (°C)	20		
単位容積質量			
①容器の容積 (ℓ)	5,000		
②容器の質量 (kg)	5,200		
③(試料+容器)の質量 (kg)	15,567		
④試料の質量 (kg)	10,367		
⑤単位容積質量 (kg/m <sup>3</sup> )	2073.400		
容積検査			
⑥一車分の原材料の計量総質量合計 (動荷重の読みの合計値)	8984.10		
パッチ			
セメント	1 334 334 334		1002
水	1 170.0 170.0 170.0		510.0
細骨材	1 874 874 874		2622
粗骨材	1 968 968 968		2904
	2 1613 1613 1613		4839
混和剤	1 3.70 3.70 3.70		11.10
混和材	1		
	2		
	3		
	4		
⑦納入書記載容積 (m <sup>3</sup> )	4,000	⑧ =	8984.10
⑧単位容積質量補正値 ⑦ ÷ 0.995 (kg/m <sup>3</sup> )	2083.819		
⑨積載容積 ⑧ ÷ ⑤ (m <sup>3</sup> )	4,311		
⑩試験用試料採取のための割増量 (m <sup>3</sup> )	0.100		
⑪試験用試料採取後の容積 ⑨ - ⑩ (m <sup>3</sup> )	4,211		
⑫測定容積係数 ⑪ ÷ ⑦	1.053		
判定	合格		
社内規格	1.020		



## お盆期間中の営業日案内

お盆期間中の8/10(木)につきましてはフリーダイヤルのみの営業となり、8/10(木)から8/16(水)まで、営業業務・経理業務はお休みとなります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

8月						
10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)
フリーダイヤルのみ営業	山の日 祝日	会社 休業日	会社 休業日	会社 休業日	会社 休業日	会社 休業日

## 住友セメントシステム開発株式会社

本社 ●〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 芝NBFタワー 3F TEL(03)6403-7864 FAX(03)6403-7873

大阪支店 ●〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-2-14 イワタニ第二ビル 4F TEL(06)6271-7110 FAX(06)6271-7122

札幌営業所 ●〒060-0003 札幌市中央区北3条西 2-10-2 札幌HSビル 10F TEL(011)232-1748 FAX(011)221-1017

福岡営業所 ●〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-2-5 紙与博多ビル 8F TEL(092)476-3377 FAX(092)476-3378

名古屋営業所 ●〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 3F TEL(052)566-2500 FAX(052)566-3285

東北営業所 ●〒980-6003 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30(住友生命仙台中央ビル)3F TEL(022)263-1460 FAX(050)3737-0922